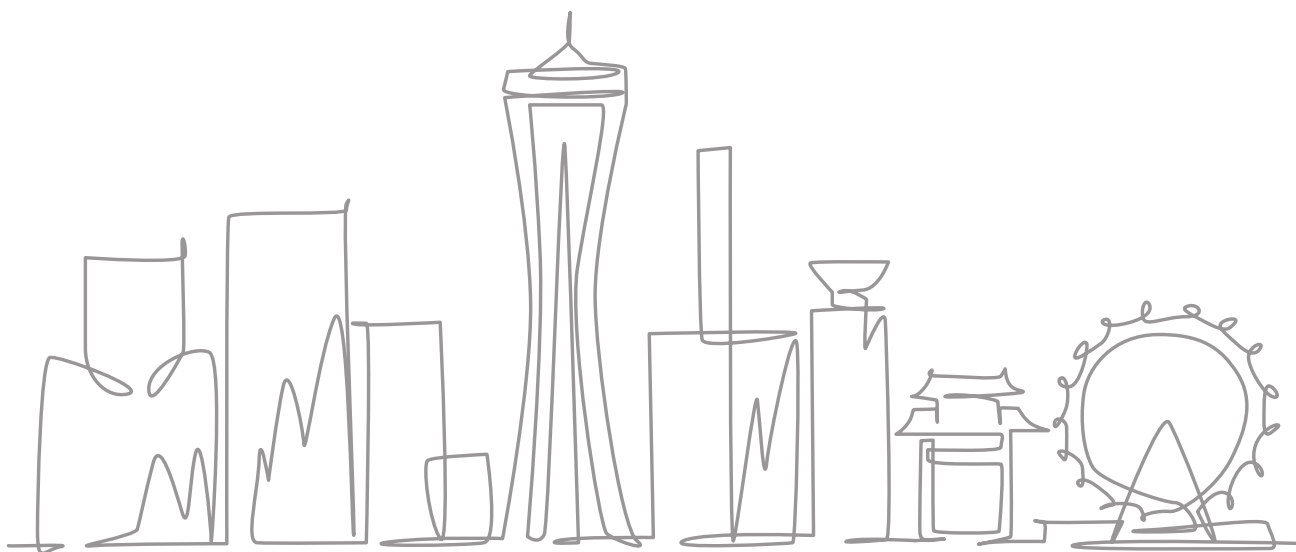


アドバイザーサービス (Q&A)

コンサルティングサービスのご説明資料



株式会社神戸デジタル・ラボ



目次

1. サービスのご説明
 - 1-1 サービス概要
 - 1-2 サービス導入により解決する課題
 - 1-3 対応事例
 - 1-4 課題解決の基本的な流れ
 - 1-5 価格
 - 1-6 サービス仕様
 - 1-7 サービス対応範囲
2. Proactive Defense について
3. 会社紹介

サービス概要

情報セキュリティについて「ちょっと困った、相談したい」時のためにすぐに聞ける人をそばにおくサービスです。結果、情報セキュリティの課題解決のハードルを下げることに繋がります。



今の実現案で
セキュリティが
確保できるか心配

最近〇〇の事件を聞いた
けど、うちでも対策が必要か不明



お客様

この実現案だと
××ができないので
△△のようにすると良い
でしょう

あの事件は大きな事件で
したが、貴社には関連す
る問題はないですね



KDL

サービス導入により解決する課題

セキュリティコンサルタントによる専門的な目線で、具体的な実現案を即座に回答します。
Web上で手軽に相談でき、課題が小さいうちに解決できます。

point 1 専門知識を持つエンジニアが社内にはいない

1

情報セキュリティの課題は常々発生するわけでもありません。そのため、専任のセキュリティ担当者を社内におくことは難しくなります。結果、気軽に課題解決できず、課題が大きくなってからでないと予算をつけて対応することができない状況が生まれています。

point 2 実現案が不明確

2

やるべきセキュリティの大枠を理解できても、具体的な実現案を理解し、選択するにはそのレベルでのノウハウが別途要求されます。そのノウハウがない場合、せっかく作成したセキュリティの対応方針が有名無実化してしまう場合があります。

point 3 コストをかけられない

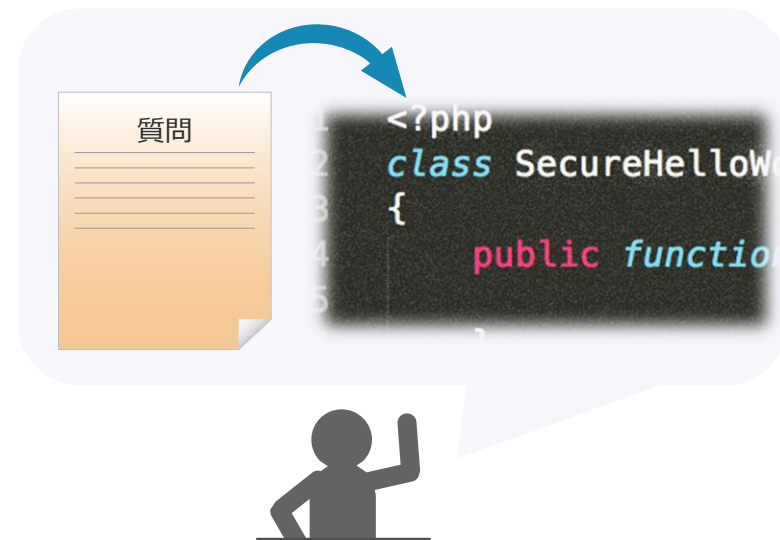
3

小さな課題に対して外部コンサルタントを投入して解決を図ることはコストパフォーマンスが優れないため、解決を見送る場合があります。しかし、課題が大きくなるとそれに伴って複雑化してしまい、気軽に解決できない可能性があります。

対応事例

point 1 開発企業様の開発時における実現方式を相談

要件定義が完了し、セキュリティのスコープや実現しなければならないセキュリティ上の機能は決まっていますが、実際に実現方式としてどのようにすればセキュリティが確保できるか不明となり相談いただくことがあります。そのような相談に対しては、技術的な要素を含め利用すべきメソッドレベルやソフトウェアの設定レベルで回答しています。



point 2 診断後の問題に対する判断をProactive Defenseに委託

社内で利用しているサービスやこれから構築するシステムにセキュリティ上問題ないか相談いただくことがあります。あるいは、情報を収集するツールや管理するツールを利用していた場合に、その情報が個人情報として扱われるべきか、そうであればどのような配慮が必要かといった点について相談いただくことがあります。

そのような相談に対しては、今まで弊社が様々なお客様にコンサルティングしたナレッジと質問に基づいて調査、内部検討した結果を回答しています。



対応事例(一覧)

No	タイトル	概要
1	データベースの暗号化について	データベースに格納するデータについてどういった暗号化方法を実施すれば良いか。 また、データの種別によって暗号化対象にすべきか検討した方が良いか。
2	Cookieの設定方法について	IPAから公開されている「安全なウェブサイトの作り方」に記載されている「HTTPS通信で利用するCookieにはsecure属性を加える」とあるが、具体的にどのメソッドを利用したら良いか。
3	名刺情報管理システム構築時の個人情報の扱い方について	社内に名刺情報管理システムを構築する予定だが、扱う情報が個人情報であるため、個人情報保護の観点で、必要なセキュリティ対策の方針を確認したい。
4	キュレーションサービスを利用した場合のリスクについて	社内のネットワーク上にあるポータルサイトに、キュレーションサービスAを利用して、ポータル上にサービスAから流れる情報を掲載しているが、社内のユーザーがその情報を閲覧する際のリスクについて確認したい。

課題解決の基本的な流れ

STEP1：ご依頼（お客様）

弊社コンサルタントに質問したい事項ができましたら、弊社指定のサポートサイトより、質問フォームに相談内容を入力の上送信いただきます。

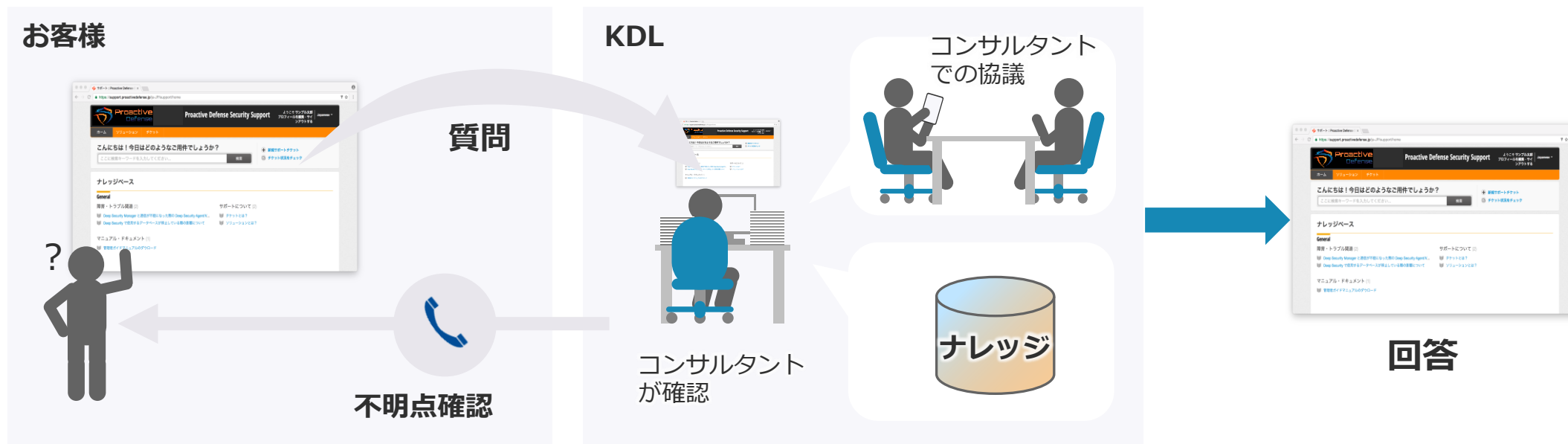
STEP2：内容の確認

届いたご相談内容を弊社コンサルタントにて検討します。不明点があれば追加で電話により詳細内容を確認します。

STEP3：ご回答

契約時間内に回答できる質問については、サポートサイト経由でコンサルタントが回答致します。詳細調査が必要な質問については、調査方針を回答し、詳細な調査は別途お見積りいたします。

解決まで
STEPを繰り返す



価格

プラン別費用、条件	簡易プラン	標準プラン
基本費用	5.5 万/月	11 万/月
対応上限	4件/月 または 4時間/月 のどちらかを満たすまで	8件/月 または 8時間/月 のどちらかを満たすまで
別途対応となる事項	・ 1日訪問対応（別途22万円/回）	
	・ 詳細調査（次ページ料金に基づき別途見積、スケジュール要調整）	

詳細調査 費用体系

詳細調査をご依頼頂く際の基本的な費用体系は以下の通りでございます。
基本プラン範囲を超えて対応が必要な場合に、別途ご依頼ください。

弊社内での調査作業（弊社内からのリモート作業）		
調査分析料金	平日昼間（10:00-18:00）、1名×1時間につき	¥17,600
	平日夜間（18:00-24:00）、1名×1時間につき	¥22,000
	土日祝日（10:00-24:00）、1名×1時間につき	¥26,400
	上記以外の時間帯、1名×1時間につき	¥33,000
オンサイト作業（貴社・お客様先での現地作業）		
オンサイト作業基本料金	オンサイト作業1回につき	¥110,000
調査分析料金	平日昼間（10:00-18:00）、1名×1時間につき	¥17,600
	平日夜間（18:00-24:00）、1名×1時間につき	¥22,000
	土日祝日（10:00-24:00）、1名×1時間につき	¥26,400
	上記以外の時間帯、1名×1時間につき	¥33,000
交通費および宿泊費	出張作業に伴う、交通費および宿泊費	実費

- 1. 調査分析サービスの受付時間は基本的に平日 10:00～18:00とします。夜間および土日祝日（年末年始、夏期休暇を含む）については、都度相談とさせていただきます。
- 2. 各作業の所要時間につきましては、事前に見積ることが難しいケースが多いため、実際に作業を行った結果の実費精算とさせていただきます。
- 3. 時間精算につきましては30分単位となります。（30分に満たない場合は繰り上げとさせていただきます）
- 4. 遠方への出張や宿泊が発生する作業などにつきましては、作業費用とは別に交通費、宿泊費などの実費を請求させて頂く場合がございます。

サービス仕様

1. サービス定義

本サービスは、プランにて設定された対応上限の範囲にて、お客様と弊社間において、Web経由での質疑応答により情報セキュリティにおける課題解決に努めるものとします。

2. サービス提供範囲について

本サービスは、所定のWebフォームより送信されたお客様の質問につき、弊社が回答を作成・返信した時点で完結します。ただし、対応可能範囲外のご質問、詳細調査が必要な事項については当該サービスの範囲外とみなし、別途サービスとして協議し対応するものとします。

3. ご質問件数の数え方について

ご質問1件につき、原則1時間を消費します。一件で複数のご質問をいただいた場合や、回答が多岐・広範囲にわたるような質問は、お客様とご相談の上、消費する時間をお伝えいたします。その場合、複数の件数に分割されたり、消費時間が1時間以上となる可能性もあります。ただし、弊社にて回答が難しいと判断した質問に関しては消費対象にカウントされません。

4. 消費時間の数え方について

消費時間は、「質問内容の確認」、「電話での不明点確認」、「社内での確認」、「回答の記述」等、質問をお受けしてから回答するまでにかかった時間の合計時間となります。上限時間以上の消費が必要な場合は、回答前に月あたり上限を超えそうである旨をお客様へ連絡し、複数件に分割して優先度を決定して対応する、または本サービスを離れ別途お見積りの上、調査を実施するものとします。対応時間の合計が上限時間に満たなかった場合でも、残りの時間は翌月には繰越されません。また、月額費用も減額されません。

5. 質問受付方法について

Proactive Defenseセキュリティサポートサイトのチケット登録フォームからの質問のみを受付けます。ご質問に対する確認は、サポートサイト、メールまたは電話による質疑応答によって解決を図るものとします。お客様と地理的に距離が近くとも対面での解決は原則行わず、対面での解決が必要な場合は貴社との協議の上、別途見積を行うものとします。

サービス仕様

6. 質問受付時間、質問対応時間について

弊社営業日の10:00～17:00を質問対応時間とします。質問は該当時間外も随時受け付けますが、質問への対応や回答は、翌営業日以降となります。質問を受け付けてから原則2営業日以内に1次回答を行うものとします。

7. 実施プロセス

以下のプロセスで1件のご質問に回答致します。

- (1) お客様からProactive Defenseセキュリティサポートサイト経由で質問をチケットとしてご登録いただきます。
- (2) チケット受付後、内容確認の上、不明点があればサポートサイト経由またはお電話にて確認させていただきます。
- (3) 即時回答できる内容であればその内容をチケットにて回答し、同時にチケットのステータスを“解決済”とします。
即時回答できない場合、一時回答として調査方針のみをご連絡致します。
- (4) 弊社回答をご確認いただき、解決した場合はお客様にてチケットのステータスを“クローズ”に変更してください。
- (5) 弊社回答後、一定期間が経過しても“クローズ”となっていないチケットは、自動的に“クローズ”ステータスとなります。チケットクローズ後更なる対応が必要な場合は、新たに別チケットにて質問を登録してください。

8. サービス契約期間

本サービスの最低契約期間は、3か月です。契約期間満了と同時に対応件数・時間は全て消費されたものとみなします。

サービス対応可能範囲

主に以下のようなWebシステムの情報セキュリティについて相談をお受けします。

No	カテゴリ	対応可能範囲例
1	企画	・ 利用予定のサービスに対するセキュリティリスクの把握 ・ 企画しているシステムの個人情報保護観点でのセキュリティ対策方針
2	要件定義	・ セキュアなシステム構成の検討 ・ 認証やアクセス権限等、セキュリティを考慮した業務フローの検討
3	設計	・ セキュリティを確保するための設計指針
4	実装	・ セキュリティ要件の具体的な実装方法
5	診断対応	・ 診断で発見された脆弱性への具体的対応

Proactive Defense について

KDLのセキュリティサービス「Proactive Defense（プロアクティブディフェンス）」は、**西日本で情報セキュリティ分野の専門サービスがほとんど無かった2008年からいち早くサービス提供を開始。**2015年、都道府県警で初の事例として、民間から兵庫県警サイバー犯罪対策課へ任期付警察官としてセキュリティエキスパート派遣を実現するなど、各方面から高い信頼を獲得しています。



高い信頼性



サイバー犯罪解決への
協力等数々の実績

確かな技術力



資格保有者で構成された
プロフェッショナルチーム

網羅的な対応



予防対策から事故対応まで
一気通貫のサービス

Proactive Defense について



Proactive Defenseは、脆弱性診断以外にもセキュリティ分野で幅広くサービスをご提供しています。

セキュリティトレーニング



一人ひとりのセキュリティ意識の底上げと、脆弱性診断の内製化をご支援

セキュリティコンサルティング



企業セキュリティの課題解決、そして意思決定。網羅性と深さのある知見で迅速にサポート

セキュリティプロダクト



セキュリティをもっと簡単に。様々なセキュリティ製品と導入支援をご提供

脆弱性診断（セキュリティ診断）



自社サイトの危険度を知る。それがセキュリティ対策、はじめの一步

デジタルフォレンジック & インシデントレスポンス



起こってしまった事故の被害拡大を食い止め、事後対応をスピーディに図るために

会社紹介：会社概要

会社名	株式会社 神戸デジタル・ラボ
所在地	神戸市中央区京町72番 新クレセントビル
設立	1995年10月
資本金	5,000万円
売上高	19.5億円（2023年9月期）
従業員数	156名（2023年10月現在）



会社紹介：お取引先・パートナー

お取引先

- 株式会社 アイ・エム・ジェイ
- 株式会社 アシックス
- 株式会社 インターネットイニシアティブ
- オプテックス・エフエー 株式会社
- 川崎重工業株式会社
- 京都大学
- シーシーエス 株式会社
- 株式会社 ジェイ・エス・ビー
- 一般社団法人 JPCERTコーディネーションセンター
- 株式会社 じほう
- 株式会社 シュゼット・ホールディングス
- 国立研究開発法人 情報通信研究機構(NICT)
- 住友ゴム工業 株式会社
- ソフトバンク・テクノロジー 株式会社
- 中電不動産 株式会社
- 株式会社 デアゴスティーニ・ジャパン
- 東急リゾート&ステイ株式会社
- 日揮ホールディングス株式会社
- 日本マイクロソフト 株式会社
- 株式会社 ノーリツ
- 株式会社 ハースト婦人画報社
- 株式会社 バリュープランニング
- バンドー化学 株式会社
- 兵庫県立大学
- 株式会社 ファミリア
- フクダ電子 株式会社
- マガシーク株式会社
- 株式会社 ミツエーリンクス
- 株式会社 モリサワ
- 株式会社 山善
- 株式会社 ワールド
- 他

パートナー、提携

- アシアル Monaca開発パートナー
- アステリア ASTERIA Warpサブスクリプションパートナー
- ウイングアーク1st WARPパートナー
- AWS セレクトティアサービスパートナー
- ELTRES IoTネットワークサービス パートナープログラム
- 京セラコミュニケーションシステム Sigfoxパートナー
- クラスメソッド SIパートナー
- サイボウズ サイボウズシルバーパートナー
- ソニーネットワークコミュニケーションズ
- ソラコム SPS 認定済インテグレーションパートナー
- Microsoft Mixed Reality パートナープログラム
- LINE Technology Partner/コミュニケーション
- 兵庫県警察（テクニカルサポーター）
- Cantho University Software Center（オフショア）
- 株式会社 リッケイ（オフショア）
- 株式会社 Omi Medical（オフショア） 他

Kobe Digital Labo

Proactive Defense 専用サイト
<https://www.proactivedefense.jp/>



〒650-0034 神戸市中央区京町72番 新クレセントビル
<https://www.kdl.co.jp/> / 078-327-2280

CONFIDENTIAL

本資料は、貴社内関係者のみによって使用されるものとし、本資料のいかなる部分について、株式会社神戸デジタル・ラボの事前の承諾を得ずに、外部への頒布・引用・改変を実施してはならないものとさせていただきます。

